

# Library News



2022年11月 高岡中学校図書館 NO.7

みなさん読書を楽しんでいますか？今月のお便りでは0～9類の本から、「先生のおすすめ本」や新しく入った本などをそれぞれ1冊ずつ紹介します！図書館前廊下に掲示してある「先生のオススメ本」を要チェック☆

031ナ「なぜ、穴を見つげるとのぞきたくなるの？  
子どもの質問に学者が本気でこたえてみた。」  
石川幹人（朝日新聞出版社）



虹の「ふもと」には行けないの？「ふつう」って誰が決めているの？とっぴなように根源的な子どもの50の質問に、広い学問領域に精通した科学者がわかりやすく答えます。

★新着本

292ジ「JK、インドで常識ぶっ壊される」  
熊谷はるか（河出書房新社）



なにも知らないまま降り立ったインド。「カレーの国」だけじゃない豊かな文化。目を輝かせて未来を語るスラムの少年少女たち…。タピオカもプリクラもない国、インドの光と影を現役女子高生が綴る。

★新着本

410ト「数学ガールの秘密ノート まなぶための対話」  
結城浩（SBクリエイティブ）



数学を理解すること、数学がわからなくて途方にくれたときの気持ち…。「僕」と3人の少女が、楽しい数学トークを繰り広げながら、「学ぶこと」「教えること」の核心に迫る。

★守田先生のおすすめ

648イ「いのちをいただく」  
内田美智子（西日本新聞社）



私たちは食べ物を食べて生きている。生きることは食べる。人が生きるということは、命を頂くこと。食肉加工センターに勤める人の話をもとに、食べ物のありがたみや感謝して食べるものの意味を説く。

★司書のおすすめ

814ニ「にゃんこ四字熟語辞典」  
西川清史（飛鳥新社）



春風駘蕩、一心不乱、変幻自在、一笑千金、十人十色、無念無想…。世界中から集めたにゃんこたちに、四字熟語でツッコミ入れてみました！ほっこりしながら、ちょっとだけ賢くなれる、四字熟語辞典。

★新着本

159チ「超筋トレが最強のソリューションである  
筋肉が人生を変える超科学的な理由」  
Testosterone 他（文響社）



自分が嫌い、自信がない、モテない、病み気味…全て解決！筋トレが与えてくれる恩恵を、最新科学をもとにわかりやすく解説。筋トレで人生を切り開いた人たちの、実話を元に描いた漫画も収録する。

★笠原先生のおすすめ

333ブ「武器ではなく命の水をおくりたい  
中村哲医師の生きかた」  
宮下律（くもん出版）



2019年12月、アフガニスタンで凶弾に倒れた中村哲医師。35年にわたり、パキスタンとアフガニスタンで人道支援にあたった生涯をたどりながら、その生き方、考え方を伝える。

★野崎先生のおすすめ

589ニ「虹色のチョーク  
働く幸せを実現した町工場の奇跡」  
小松成美（幻冬舎）



社員の7割が知的障がい者のチョーク工場「日本理化学工業」が業界トップシェアを成し遂げ、“日本でいちばん大切にしたい会社”と呼ばれる理由とは。家族の宿命と経営者の苦悩、同僚の戸惑いと喜びを描いたノンフィクション。

★校長先生のおすすめ

726ノ「のび太」が教えてくれたこと  
ダメダメでも夢が叶う」  
横山泰行（アスコム）



くじけない、自分らしくいる、比べない、人に優しい…。のび太は、人生で一番大切なことを教えてくれる。のび太の言葉(セリフ)を入り口に、現代に生きる人々が、のび太からどんな教えを得ることができるのかを考察する。

★教頭先生のおすすめ

913オ「蜜蜂と遠雷」  
恩田陸（幻冬舎）



養蜂家の父とともに各地を転々とし自宅にピアノを持たない少年、かつての天才少女、サラリーマン…。ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、音楽を描いた青春群像小説。

★荒川先生のおすすめ

